平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場会社名　ダイナパック株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　3947　URL　http://www.dynapac-gr.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小嶋　厚
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 草野　雅夫　TEL 052-971-2651

四半期報告書提出予定日　平成25年5月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	10,100	△3.9	77	―	109	550.6	15	―
24年12月期第1四半期	10,512	1.5	△13	―	16	△87.2	△21	―

(注)包括利益　25年12月期第1四半期　1,035百万円　(53.0%)　24年12月期第1四半期　676百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	0.31	0.31
24年12月期第1四半期	△0.44	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	53,326	30,427	57.0
24年12月期	53,055	29,787	56.1

(参考) 自己資本　25年12月期第1四半期　30,391百万円　24年12月期　29,749百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	0.00	―	8.00	8.00
25年12月期	―				
25年12月期(予想)		0.00	―	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,500	1.3	750	33.9	900	14.1	800	119.7	16.19
通期	46,000	0.6	1,600	1.0	1,750	△9.4	1,500	13.2	30.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	51,612,959 株	24年12月期	51,612,959 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	2,205,017 株	24年12月期	2,204,969 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	49,407,966 株	24年12月期1Q	49,399,014 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の景気後退局面から回復する動きを呈しました。復興需要に伴う公共投資は引続き堅調に推移しており、昨年第２四半期以降減少を続けた鉱工業生産が増加に転じました。雇用情勢は製造業を中心として依然として厳しいものの、円安に伴う輸出増加を主因としてＧＤＰはプラス成長へと回復しつつあります。昨年末に発足した新政権が、緊急経済対策として大規模補正予算を編成するとともに日銀との政策連携を積極的に進めるなか、企業業績にも円安と株価回復を背景とした改善が現われ、景気は持ち直す状況となりました。

段ボールの消費動向は、総需要の過半を占める食料品分野を中心としてほぼ前年並みの水準となり、生産数量は１～３月累計（３月は速報値）が前年比98.0％となりました。

このような環境下、当社グループは電気・機械分野における海外生産シフトの影響を受けましたが、新規顧客開拓や海外現地法人の業容拡大を含め生産数量の確保に努めました。また、生産面において生産性および歩留りの向上に取り組み、事業採算の改善に一定の成果をみております。

その結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は101億円(前年同期比96.1%)、営業利益77百万円(前年同期は営業損失13百万円)、経常利益１億９百万円(前年同期比650.6%)および四半期純利益15百万円(前年同期は四半期純損失21百万円)となりました。

セグメントの業績の状況は次のとおりであります。

①　包装材関連事業

当セグメントにおきましては、売上高は106億38百万円(前年同期比95.1%)、セグメント利益(営業利益)は47百万円(前年同期比143.0%)となりました。

②　不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は74百万円(前年同期比101.0%)、セグメント利益(営業利益)は54百万円(前年同期比101.8%)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ２億71百万円増加し533億26百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末に比べ株式市場が回復したことに伴い、保有している投資有価証券の含み益が増加したことなどによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ３億69百万円減少し228億98百万円となりました。これは、主に固定資産購入等により前期末に計上されていた仕入債務が決済されたことなどによるものであります。

当第１四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ６億40百万円増加し304億27百万円となりました。これは、主に配当金の支払などの減少要因があったものの、株式市場の回復に伴う投資有価証券の含み益の増加に伴うその他有価証券評価差額金の増加などの増加要因が上回ったことなどによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

日本経済は、公共事業が緊急経済対策の効果も加わり増勢を持続すること、個人消費や住宅投資では消費税率引き上げ前の駆け込み需要の発生が見込めること、持ち直しつつある海外経済と円安に伴い輸出が回復することから、堅調に回復過程を辿るものと考えられます。

このような状況におきまして、平成25年2月8日に公表しました業績予想の修正はしておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	711,409	693,487
受取手形及び売掛金	14,029,169	12,832,455
商品及び製品	554,234	654,286
仕掛品	183,618	219,676
原材料及び貯蔵品	977,166	1,011,087
繰延税金資産	531,723	497,812
その他	133,850	152,556
貸倒引当金	△14,018	△12,172
流動資産合計	17,107,155	16,049,189
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,325,160	16,417,781
減価償却累計額	△8,952,376	△9,105,535
建物及び構築物（純額）	7,372,784	7,312,246
機械装置及び運搬具	24,507,564	24,718,083
減価償却累計額	△18,492,683	△18,762,065
機械装置及び運搬具（純額）	6,014,880	5,956,017
土地	7,573,885	7,576,831
その他	2,119,321	2,313,367
減価償却累計額	△1,518,209	△1,589,024
その他（純額）	601,111	724,342
有形固定資産合計	21,562,661	21,569,437
無形固定資産	333,452	335,142
投資その他の資産		
投資有価証券	13,274,255	14,585,300
繰延税金資産	54,570	30,053
その他	940,891	975,391
貸倒引当金	△217,814	△218,298
投資その他の資産合計	14,051,903	15,372,446
固定資産合計	35,948,017	37,277,027
資産合計	53,055,172	53,326,216

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,970,667	10,450,584
短期借入金	4,360,149	3,702,557
1年内返済予定の長期借入金	250,000	450,000
未払法人税等	212,344	89,858
賞与引当金	376,679	429,658
その他	2,597,974	2,094,579
流動負債合計	18,767,815	17,217,237
固定負債		
長期借入金	62,500	800,000
繰延税金負債	2,129,949	2,561,972
退職給付引当金	1,855,603	1,865,408
その他	451,921	453,954
固定負債合計	4,499,974	5,681,336
負債合計	23,267,790	22,898,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	16,986,679	16,986,679
利益剰余金	7,667,927	7,288,043
自己株式	△983,601	△983,612
株主資本合計	27,671,005	27,291,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,278,034	3,174,894
為替換算調整勘定	△199,084	△74,375
その他の包括利益累計額合計	2,078,950	3,100,519
新株予約権	35,325	35,325
少数株主持分	2,101	688
純資産合計	29,787,382	30,427,642
負債純資産合計	53,055,172	53,326,216

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）
売上高	10,512,534	10,100,533
売上原価	8,995,141	8,444,665
売上総利益	1,517,393	1,655,868
販売費及び一般管理費	1,530,649	1,578,790
営業利益又は営業損失（△）	△13,255	77,078
営業外収益		
受取利息	1,790	2,468
受取配当金	3,852	3,925
為替差益	7,739	11,162
受取保険金	22,551	－
雑収入	22,652	33,747
営業外収益合計	58,587	51,303
営業外費用		
支払利息	12,595	10,961
雑損失	15,958	8,269
営業外費用合計	28,553	19,230
経常利益	16,777	109,151
特別利益		
固定資産売却益	558	4
特別利益合計	558	4
特別損失		
固定資産売却損	－	2
固定資産除却損	1,285	307
投資有価証券評価損	5,007	－
特別損失合計	6,292	309
税金等調整前四半期純利益	11,043	108,846
法人税、住民税及び事業税	39,747	49,384
法人税等調整額	△6,970	46,199
法人税等合計	32,777	95,583
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△21,734	13,262
少数株主利益又は少数株主損失（△）	－	△2,117
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△21,734	15,379

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△21,734	13,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	615,172	897,564
為替換算調整勘定	83,217	124,709
その他の包括利益合計	698,389	1,022,273
四半期包括利益	676,655	1,035,536
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	676,655	1,036,949
少数株主に係る四半期包括利益	－	△1,413

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間(自　平成24年１月１日　至　平成24年３月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(千円)(注)１	四半期連結損益計算書計上額(千円)(注)２
	包装材関連事業(千円)	不動産賃貸事業(千円)	計(千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,449,871	62,663	10,512,534	―	10,512,534
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	738,254	10,848	749,102	△749,102	―
計	11,188,126	73,511	11,261,637	△749,102	10,512,534
セグメント利益	33,082	53,288	86,371	△99,626	△13,255

(注) １　調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△99,626千円には、主に事業セグメント間取引消去4,392千円、報告セグメント間取引消去94千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△104,065千円、のれん償却額△6,729千円および未実現利益消去8,220千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間(自　平成25年１月１日　至　平成25年３月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(千円)(注)１	四半期連結損益計算書計上額(千円)(注)２
	包装材関連事業(千円)	不動産賃貸事業(千円)	計(千円)		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,037,149	63,384	10,100,533	―	10,100,533
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	601,794	10,848	612,642	△612,642	―
計	10,638,944	74,232	10,713,176	△612,642	10,100,533
セグメント利益	47,299	54,231	101,530	△24,452	77,078

(注) １　調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△24,452千円には、主に事業セグメント間取引消去2,657千円、報告セグメント間取引消去△157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△35,735千円および未実現利益消去7,101千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。